



運動会でのトラック競技による様々な「トラブル」とは？

トラックで起こりやすいトラブルに、バランスを崩しコースをはずれたり、転倒したりすることがあります。コーナーに差し掛かると、遠心力が働き、体が外側に振れるようになります。それを防ぐために踏ん張りますが、その際、バランスを崩して滑って転んでしまうのです。また、遠心力に負けてコースを大きくはみ出してしまうことで、順位を落とすというトラブルも見られました。コースをはみ出さなかった場合でも、走者が集中するコーナーでは転倒しないように注意するため、どうしてもスピードが落ちてしまいます。運動が苦手、コーナーでのバランスがとりにくい、そういった子どもにとっては特に、コーナーリングはかけっこの難関でもあり、また勝負のポイントでもありました。

➤ コーナーでのトラブル ⚡

コーナーリングで
踏ん張りきれずに転倒する

遠心力に負けてコースを
はみ出し順位を落とす

転倒しないように注意して
走るため、スピードが落ちる

かけっこで悔しい思いをする…

《 こうしたトラブルを解消するシューズを開発! 》

— 2003年 **アキレス** **瞬足** 誕生!! —



コーナーで起こりやすいトラブルを分析していくと左コーナーを回る際の内側にあたる部分、「左足の外側」と「右足の内側」に左右非対称のスパイクを配置したらどうだろうか。そうすれば、コーナーを走るときにしっかりとグリップ力(土に食いつく力)を発揮し、安定して走りぬけることができるのではないだろうか。もちろん普通に歩いたり走ったりするときにも問題の無いようにスパイクの配置、硬さ、大きさ、高さなど、いくつもの試作品を作り、テストを重ね、その機能を検証しました。こうして2003年、内側への傾きにも、また遠心力にも強い、コーナーで差がつく左右非対称ソールの「瞬足」が誕生したのです。